

# 通リハ 訪問リハ

すべての人が地域でしあわせに生活できる社会の実現

制作・発行  
社会福祉法人  
農協共済  
別府リハビリテーション  
センター  
介護保険事業部  
広報委員会

10

令和6年

2024



社会福祉法人 農協共済  
別府リハビリテーションセンター

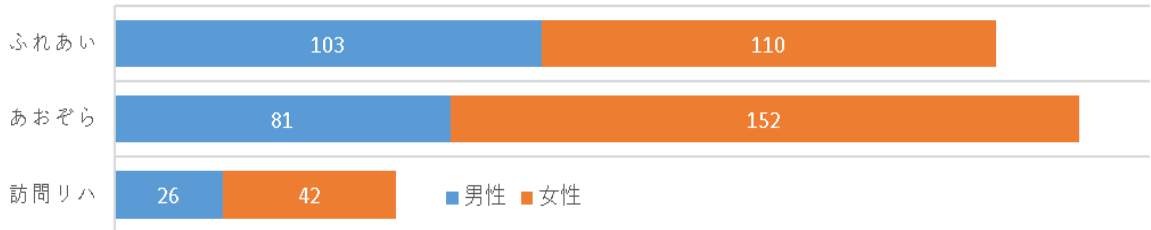
通所・訪問リハビリ 職員

通所リハビリ・訪問リハビリ  
利用者状況・リハビリの評価報告  
支援員の業務紹介  
別府市委託事業の紹介

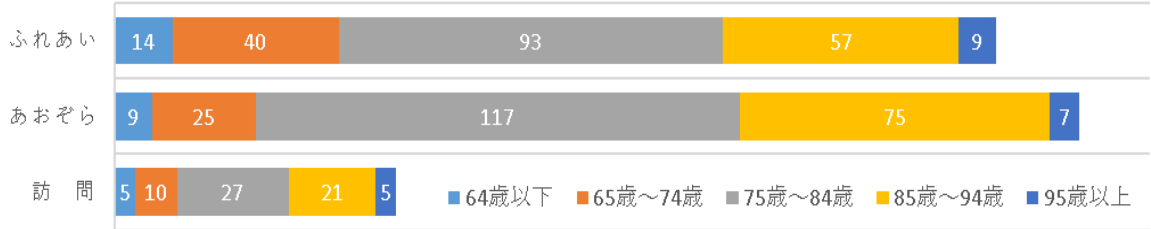
# 通所・訪問リハビリの利用者状況

令和6年9月末、当事業所（通所リハビリ・訪問リハビリ）の利用者状況になります。

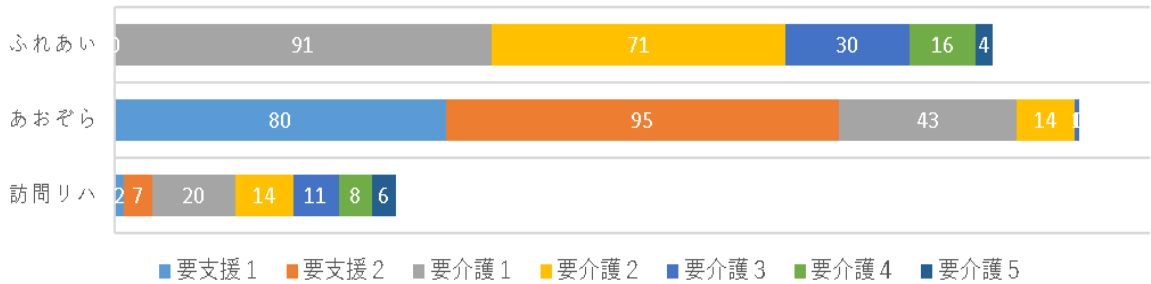
## 男女比



## 年齢比



## 介護度比

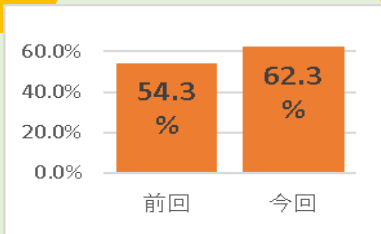


通所リハビリふれあい・あおぞら、訪問リハビリの令和6年度上半期分の評価をまとめました。前回（令和5年度下半期分）測定値よりも、維持・向上した利用者の結果は次の通りです。

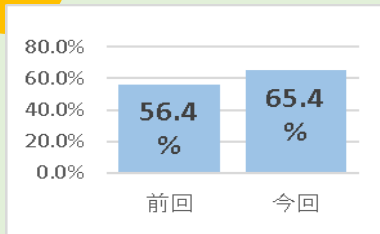
## 通所リハビリ

今回、握力・CS30の項目において、維持・向上した方の割合が前回よりも増えました。

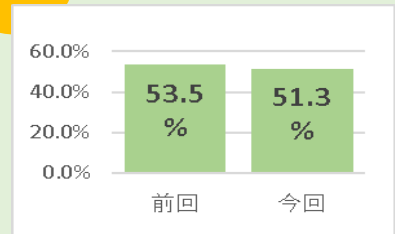
### 握力 体力の指標



### CS30 下肢筋力の指標



### TUG 歩行能力・バランス・敏捷性等の指標

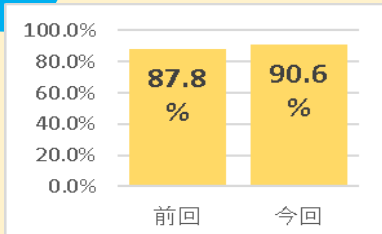


利用者皆様の目標達成に向け、リハビリテーション実施計画書に基づき日々活動に取り組んだ成果と言えます。皆様の生活活動、社会参加促進に向け、お手伝いしていきます。

## 訪問リハビリ

今回も前回に引き続き、訪問リハビリ支援により約9割の方が「生活活動の広がり」を維持・改善することができました。皆様の安全・安楽な生活・活動への取り組みに向けて、お手伝いしていきます。

### LSA 生活活動の広がり の指標



密着！  
仕事の  
達人

# 通所リハビリ 介護福祉士の1日

第4弾

通所リハビリで勤務する介護福祉士の1日をご紹介します

## ●出勤

情報収集  
(お休み追加・  
業務担当の確認)

## ●ミーティング

## ●お出迎え

利用者の方がぞくぞくと  
来られるので、スムーズに  
お出迎えをしていきます



## ●入浴支援

入浴プランのある利用者  
に入浴支援を行います



## ●リハビリ誘導

利用者の様子を見ながら  
リハビリやトイレの促しの  
声掛けを行います



8:20

9:00

10:00

11:00

11:50

12:00

お昼休憩

17:20

16:00

15:00

14:00

13:00

## ●業務終了

## ●ミーティング



## ●翌日の準備



## ●お見送り



## ●トイレ介助

利用者の状態に応じて、ト  
イレ介助を行います



## ●情報交換

利用者・業務の変更がないか  
情報共有



# 『別府市委託事業・講師派遣の紹介』

通所・訪問リハビリのリハ専門職は別府市からの依頼で『別府市自立支援型サービス支援業務』（通称 リハ職派遣）と『住民の皆さんの運動を支援する活動』の講師を行っていますので紹介します。

『別府市自立支援型サービス支援業務』は、別府市内の対象者のご自宅や介護保険サービス事業所等にリハ専門職が訪問し、相談内容に応じてリハ支援をおこないます。相談内容は、自宅等で取り組める運動の指導や自宅生活をより円滑に行うための手すり設置などの住宅改修及び福祉用具の選定等があります。相談内容に応じて、リハ専門職が適切にアドバイスさせていただきます。

また、別府市からの講師派遣依頼により『住民の皆さんの運動を支援する活動』に講師として活動しています。

この活動は、地域の自治体の集まりにリハ専門職がうかがい、参加者の身体機能のチェックや、「めじろん元気アップ体操」を中心とした体操、体カアップにつながる簡単な運動などを実施しています。

ご利用の希望、相談事等ございましたら別府市へ申し込みください。

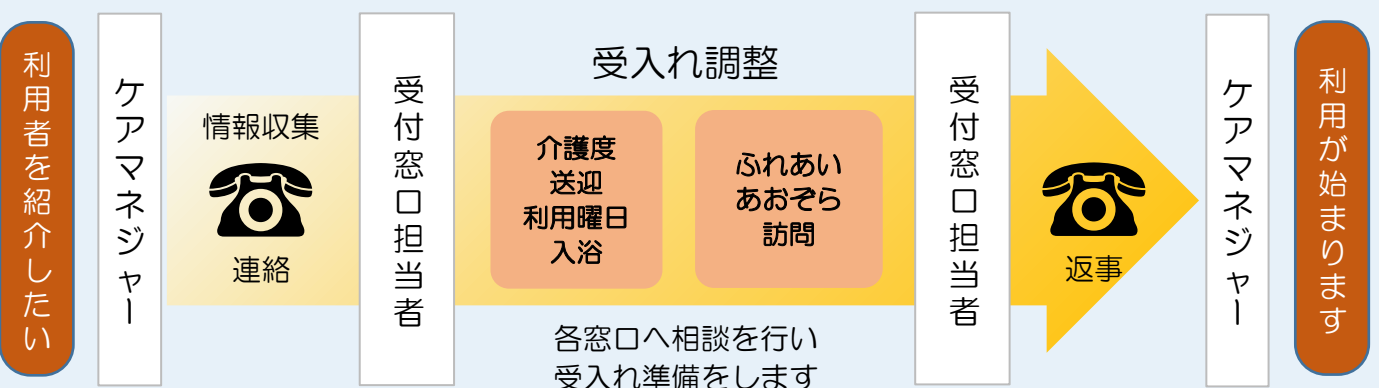


めじろん元気アップ体操



玄関昇降の動作指導

## 紹介から利用までの流れ



受付窓口担当者：通所リハビリ部門 渡辺・伊藤 0977-67-1714（直） ・ 訪問リハビリ部門 浅野 080-4752-4992（直）

## 編集後記

通所リハビリ訪問リハをいみ通所リハ訪問リハをいみ、長引く猛暑にも負けず、毎日元気に通所リハビリをご利用いただきありがとうございます。そんな皆様を見ても元気を頂きたいです。私も元気に皆様と過ごしたいです。私どもは、日常生活にお声かけの際は、気軽にお声かけください。肌寒い時期となり、体調を崩さないよう、しっかり食事と睡眠をとって、元気にリハビリを頑張りましょう。

田辺 祐也

今年「通りハ訪問リハ」をお読みいただきありがとうございます。今年の夏も「最も暑い夏」となり、最高気温が40℃前後と危険な暑さが続きました。そんな中、「ご利用者様は、自分の目標に向けて日々がんばって頂いておりました。夏から秋へと移り変わる季節は、体調を崩さないよう栄養と睡眠をとって、免疫力をアップしましょう。」

小出 公典